

附属中学校1年 総合的な学習の時間 年間指導計画 (令和3年度 50時間)

月	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
探究課題	働くことの意義や社会に生きるための資質・能力										
単元名	『人はなぜ働くのか』～キャリア教育I：働く意義や求められる資質・能力～ (50時間)										
ねらい	社会の一員として働くことの意味や求められている資質・能力について、また職業選択に係る人の「生き方」について調べることを通して、自らの職業観や付けたい資質・能力についての考え方を深めさせる。										
計画	学習活動 (小単元1)	育成を目指す資質・能力	学習活動 (小単元2)	育成を目指す資質・能力	学習活動 (小単元3)	育成を目指す資質・能力					
	<p>【オリエンテーション】 ○小学校での学習経験を確認し、今後の学習について見通しを知る。</p> <p>【課題の設定】 ○身近な人の職業を調べ、クラスで交流することで働くことへの関心を高め、課題を明らかにする。</p> <p>【情報の収集】 ○身近な人の職業インタビューを通して職業につく人々の思いを知る。 ○職業講話を実施し、学んだ内容を記録し、職業や資質・能力に対する考えを深める。</p> <p>【整理・分析】 ○調査や講話について、KJ法、マトリックスや付箋等を用いて内容を整理する。 ○どのような情報がどの程度集まっているか確認する。</p> <p>【まとめ・表現】 ○講話や調査から学んだことをまとめ、クラス内で発表する。 ○調査内容を共有することにより、勤労の意義への理解を深める。</p> <p>【振り返り】 ○次に知りたい項目について考えを出す。 ○自分の将来について、マインドマップを作成し、考えをもつ。</p>	<p>学習履歴を発表し合う 【C②, C④】</p> <p>職業について各自で調べる 【A, B①, C①】</p> <p>インタビューや職業講話で傾聴する 【A, B②, C④】</p> <p>考えを交流し、思考ツールを用いた分析を行う 【B③, C③④】</p> <p>まとめ、発表する 【A, B④, C③④】</p> <p>マインドマップの作成 【A, B⑤, C①②】</p>	<p>【課題の設定】 ○小単元1で出た知りたいことをもとに、職場体験学習で知りたいこと、学びたいことを考える。</p> <p>【情報の収集】 ○職場体験先の事業所について、コンピュータを用いて調べ事前準備を進める。 ○職場体験先への取材依頼をして、知りたいことを整理して伝える。 ○職場体験学習を行い、実際に労働を体験し、職業や資質・能力についての考え方の取材を行う。</p> <p>【整理・分析】 ○職場体験を振り返り、職場の方へお礼状を書く。 ○職場体験先で行ったインタビューやアンケート結果を整理する。</p> <p>【まとめ・表現】 ○職場体験で学んだ内容をワークシートにまとめ、他のグループと情報を共有し、自己評価カードにまとめる。</p> <p>【振り返り】 ○小単元1でのマインドマップを振り返り、自己の考えの変容について考える。</p>	<p>意見を発表する 【B①, C①】</p> <p>職業についての調べ学習 【A, B②, C④】</p> <p>取材の依頼をする 【B②, C①④⑤】</p> <p>職場体験学習並びにインタビューを行う 【A, B②, C①③④⑤】</p> <p>お礼状を書く 【国, B③, C①⑤】</p> <p>結果の整理 【A, B③, C③】</p> <p>グループでの情報共有をする 【A, B④, C③】</p> <p>自己評価する 【B④, C②】</p> <p>考えの変容をみる 【B⑤, C①, ②】</p>	<p>【課題の設定】 ○職場体験報告会を充実させるために、必要な情報や発表の効果的な方法を考える。</p> <p>【情報の収集】 ○体験先での情報をグループ内で交流する。</p> <p>【整理・分析】 ○資料の作り方や手順等の計画をたてる。 ○グラフや図表、思考ツールを活用し効果的な発表方法を考える。</p> <p>【まとめ・表現】 ○発表会を実施し、各グループの発表を相互評価する。</p> <p>【振り返り】 ○職業観や求められる資質・能力について、自己の考えの変容をワークシートにまとめる。 ○次年度に向け、さらに考えていきたいことを挙げる。</p>	<p>方法や学習内容についての意見交換を行う 【A, B①②, C②③④】</p> <p>適切な方法での資料作り(プレゼンテーション等)を行う 【A, B③, C①③】</p> <p>相互評価 【B④, C①④】</p> <p>まとめの活動 【B⑤, C①②】</p>					
各教科等との関連	国語(4,5,6月)【A, B③④】 美術(5,6月)【B②, C①②】 技家(5月)【B②】 道徳(5,6,7月)【C①②④】		国語(9,10,11,12月)【A, B③④, C③④】 理科(11月)【B②③, C③⑤】 美術(9,12月)【B④, C②④】 道徳(9,10,12月)【C①～⑤】 特活【C①～⑤】			国語(1,2,3月)【A, B④⑤, C②】 英語(1月)【A, C⑤】 美術(1,2,3月)【B④】 道徳(1月)【C①～⑤】					

※育成を目指す資質・能力… A:知識及び技能 B:思考力,判断力,表現力等 ①課題の設定 ②情報の収集 ③整理・分析 ④まとめ・表現 ⑤振り返り

C:学びに向かう力,人間性等 ①主体性 ②自己理解 ③協働 ④他者理解 ⑤地域貢献

附属中2年生 総合的な学習の時間 年間指導計画（70時間）

月	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
探究課題	予測不能な未来において、よりよく生きるために、今私たちはどのような力を身に付けておくべきか										
単元名	未来発見・自己実現 ～過去・現在から未来を予測し、逞しく生き抜くために必要な力は何かを探ろう～（70時間）										
ねらい	過去・現在の社会の変化や科学技術の発展、企業人の考えなどについての探究的な学習を通して、未来を予測し、課題の解決に向けて主体的に情報を収集したり、見出した事実や関係を比較したり因果関係を推論したりして将来必要となる力を予測し、その力を身に付け将来への見通しをもってよりよく生きようとする態度を育てる。										
計画	<p>学習活動（小単元1）</p> <p>【課題の設定】 ○昨年度の総合的な学習の時間での学びを振り返ったうえで現在の社会情勢へと目を向けさせ、地域や日本、世界の置かれた状況を踏まえて本年度探究すべき課題を明らかにする。</p> <p>【情報の収集】 ○人生設計図を書くことを通して生まれた疑問について、本やインターネットを通して情報を集め、解決する。 (職業診断・職業調べ)</p> <p>○未来を予測するために新聞・インターネット・インタビュー・図書館での調べ学習などを通して情報を収集する。</p> <p>【整理・分析】 ○現状分析や未来予測のために集めた情報をKJ法やYチャート等で整理し、分析する。</p> <p>【まとめ・表現】 ○予測した未来において必要になるであろう力は何か、情報を根拠として仮説を立てる。 ○プレゼンテーションを行い、班ごとに課題に対する仮説とその根拠を発表する。</p>	<p>育成を目指す資質・能力</p> <p>現在の社会情勢から課題を見出す。(B①)</p> <p>目的に応じて手段を選択し、情報を収集している。(B②)</p> <p>課題を明らかにするために、事象を比較したり因果関係を推論したりして考える。(B③)</p> <p>学習の仕方を振り返り、今後の学習活動の見通しを持つ。(B⑤)</p>	<p>学習活動（小単元2）</p> <p>【課題の設定】 ○小単元1で設定した仮説の立証のために視点を決めてグループを編成し、解決に向けた計画を立てる。</p> <p>【情報の収集】 ○（夏休み）個人の仮説を立証するために各自で調べ学習を行い、情報を集める。</p> <p>○GTとのディスカッション、体験活動等を通して、班ごとの視点に応じた情報収集を行う。</p> <p>【整理・分析】 ○収集した情報を、「重要度」「汎用性」等の視点を決めてピラミッドチャート等を用いて分析し、今後の取組の方向性を考える。</p> <p>【まとめ・表現】 ○仮説に対し、情報を集めて考えたことをまとめ、付けたい力を付ける方法をアイデアとしてまとめ、GTや関係者にプレゼンする。</p>	<p>育成を目指す資質・能力</p> <p>仮説の検証方法を考える。(B①)</p> <p>課題の解決に向けて、適切に情報を収集する(B②)</p> <p>視点を決めて多様な情報を分析する。(B③)</p> <p>相手や目的に応じて、意図を明確にして表現する。(B④)</p>	<p>学習活動（小単元3）</p> <p>【課題の設定】 ○小単元1・2の学習を踏まえて見出した「付けたい力」を3年生で身に付けるためのプログラムを班またはクラスで作成する。</p> <p>【情報の収集】 ○企業の人事課や教育関係者など人材育成に関するGTからノウハウを学ぶ。</p> <p>○自分たちが作成した仮プログラムをGTに評価してもらう。</p> <p>【整理・分析】 ○収集した情報を、データチャート等を用いて分析し、プログラムを改良する。 ○これまでの学びの成果と課題を明確にし、発信する内容と方法を考える。(相手意識、目的意識)</p> <p>【まとめ・表現】 ○制作したプログラムと、これまでに考えたり取り組んできたりしたことをまとめて発表する。(体験発表会)</p>	<p>育成を目指す資質・能力</p> <p>検証方法を考え、計画を立案する。(B①)</p> <p>課題の解決に向けて、適切に情報を収集する(B②)</p> <p>異なる意見や他者の考えを受け入れ尊重する。(C③④)</p> <p>必要な情報を収集し、視点を決めて分析する。(B②③)</p> <p>相手や目的、意図に応じて論理的に表現している。(B④)</p> <p>今後の人生設計を主体的に考えようとする(C①) 他班の発表を聞いて考えを広げる。(C④)</p>					
各教科等との関連	<p>国語・筋道立てて考える力・論理的に考える力 社会・情報収集・資料活用能力 理科・自然の事象・現象についての科学的理解 道徳・課題解決に向けて主体的に活動する道徳的心情</p>					<p>国語・人との関わりの中で伝え合う力 社会・多面的・多角的な思考・判断・表現力 理科・科学的に探究するために必要な観察・実験技能 道徳・課題解決に向けて主体的に活動する道徳的实践意欲</p>					<p>国語・自分の思いや考えを広げたり深めたりする力 社会・多面的・多角的な思考・判断・表現力と構想力 理科・観察・実験から科学的に探究する力 道徳・課題解決に向けて主体的に活動する道徳的实践態度</p>

※育成を目指す資質・能力の例…

A：知識及び技能
B：思考力、判断力、表現力等
C：学びに向かう力、人間性等

①課題の設定 ②情報の収集 ③整理・分析 ④まとめ・表現 ⑤振り返り
①主体性 ②自己理解 ③協働 ④他者理解 ⑤地域貢献

総合的な学習の時間 3年 年間指導計画 (R3年 70時間)

月	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
探究課題	将来の自分像と地域に貢献する生き方										
単元名	未来への挑戦 (70時間)										
ねらい	一般化された概念をキャリアプランニングの作成やSDGsの視点をもって地域に貢献する生き方を考える学習を通してキャリア発達段階に合わせて理解する。 将来の自分像を、課題の設定、情報の収集、整理分析、まとめ・表現の学習活動に合わせて探求することができる。 望ましい社会の在り方とそこで生きる自分の将来像を、焦点化した課題を発信し、振り返る活動を通してイメージし実践しようとする。										
計画	学習活動 (小単元1)	育成を目指す資質・能力	学習活動 (小単元2)	育成を目指す資質・能力	学習活動 (小単元3)	育成を目指す資質・能力					
	<p>I【課題の設定】 2年次までの学習を振り返り、自己の将来像をイメージし、生きがい達成のために必要な資質・能力を考え、課題を設定する。</p> <p>II【情報の収集】 インターネット、図書館資料を活用し、現状について情報収集する。ゲストティーチャーから講話を受け、考えを深める。</p> <p>III【整理・分析】 調査や講話から得た情報について、ワークシートをもとにブレインライティングやKJ法、SWOT分析等を用いて分析する。どのような情報がどの程度集まっているか確認する。</p> <p>IV【まとめ・表現】 整理分析したことから、自己のキャリアプランニングをする。15歳の自分から未来の自分に手紙を書き、将来の自分や地域の課題について学級で焦点化する。</p>	<p>【A-①】【B-①】 将来必要な資質・能力について一般的な概念を理解する。課題を設定し、解決するための計画を立てることができる。</p> <p>【B-②】 既習事項から適切な収集方法を選択して効率的に情報を収集できる。</p> <p>【B-①】【B-③】 ゲストティーチャーの話や聞いたり、調べたりしたことを参考に課題について考察を深めることができる。収集した情報を帰納的・演繹的に分析・整理できる。</p> <p>【C-②】【C-①】 自分の生きがい達成するために今をどのように過ごせばよいかを意識する。望ましい将来を実現するために自分の役割を実感している。</p>	<p>I【課題の設定】 小単元1で焦点化した課題について、解決の方策や望ましい生き方、在り方とは何か考える。</p> <p>II【情報の収集】 解決の方策や望ましい生き方についての情報を収集する。上記を表現するための動画脚本や脚本づくりの方向性を決める資料を収集する。</p> <p>III【整理・分析】 収集した情報をもとに、動画の脚本を作成する。動画制作出前授業や演出の取り組みを通じて表現の方法を見直す。</p> <p>IV【まとめ・表現】 解決の方策や望ましい生き方・社会の在り方について学級の考えを動画の形で上演する。発信</p>	<p>【A-①】【B-①】 持続可能な社会に向けた諸課題について理解する。社会協働して解決すべき課題を見出している。</p> <p>【C-②】【C-③】 理想の将来をイメージして、今をどのように生きるべきかを考えている。班活動の中で協力しながら活動を進めている。</p> <p>【B-③】【C-③】 課題を焦点化し、発信する内容を分析し、整理することができる。整理した内容をどのように発信するかを他者と共有しようとしている。</p> <p>【C-③】【C-①】 集団の特徴を踏まえ、協働しながら課題を解決しようとする。他者とのかわりを通して、自分の使命を見出そうとしている。</p>	<p>I【課題の設定】 ○小単元1・2での活動を通して、自分の将来に対する考え方はどのように変化したか、現代の問題とその解決について課題を設定する。</p> <p>II【情報の収集】 ○インターネット、図書館資料を活用し、現状について情報収集する。</p> <p>III【整理・分析】 ブレインストーミング等を活用し、自己の考え方の変化や今後の生き方についてレポートを整理する。班活動で他者のレポートを読み、お互いに校正しあい、表現方法を見直す。</p> <p>IV【まとめ・表現】 自己の将来に対する考え方の変容や、望ましい生き方について、レポートにまとめる。レポートを用いて、これまでの活動を振り返る。新聞への投書等で、対外的に発信する。</p>	<p>【A-①】【A-②】【B-①】 SDGsの視点を理解する。3年間の活動で培った技能が身についている。将来に渡って解決したい課題を見出すことができている。</p> <p>【B-②③】 探究の結果や考えを分かりやすく効果的にまとめ、論理的に表現できる。</p> <p>【A-③】 探究活動の中で交流した他者と意見を交換し、理解を深めながら活動できる。他者の意見を参考にしながら、レポートの校正をすることができる。</p> <p>【C-②】【C-①】 将来にわたって持つ課題を見出ししている。活動を振り返り、自己の変容を実感している。</p>					
各教科等との関連											

※育成を目指す資質・能力・・・

- | | | | |
|----------------|--------------|------------------|-------------|
| A：知識及び技能 | ①課題に対する知識 | ②課題に対する技能（解決の手順） | ③コミュニケーション力 |
| B：思考力、判断力、表現力等 | ①課題設定力 | ②情報収集力 | ③整理・分析力 |
| C：学びに向かう力・人間性等 | ①自己理解力・自己有用感 | ②将来設計力・意思決定力 | ③協働（協同）する力 |

総合的な学習の時間の目標	知識及び技能	地域の人、もの、ことに関わる探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付けるとともに、地域の特徴やよさに気づき、それらが人々の努力や工夫によって支えられていることを理解できるようにする。	地域の人々の暮らし、伝統と文化に関わる探究的な学習の過程において、地域と社会のつながりに気づき、情報を比較・分類・関連づけ・多面的にみるなど、探究の過程に応じた技能を身につけるようにする。
	思考力、判断力、表現力等	地域の人、もの、ことの中から、問題場面に気づき、課題を立て、情報を集め、観念に応じて整理・分析したり、判断したりすることで対象を捉え直すとともに、考えたことを根拠を明らかにしてまとめ・表現する力を身に付けるようにする。	地域の人々の暮らし、伝統と文化に関わる探究的な学習の過程において、地域と社会との関わりを考えて課題を設定し、仮説を立てて検証方法を考え、追究したり、因果関係を理解し、相手や目的に応じて、視点を定め論理的に表現したりする力を身につけるようにする。
	学びに向かう力、人間性等	地域の人、もの、ことについての探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、対象と繰り返し関わり、その面白さや価値を実感したり願いや目標を更新したりする中で、学んだ内容や自分のよさに気づき、それを生かして自らすすんで地域社会に関わり、生活を高めたいこうとする態度を養う。	地域の人々の暮らし、伝統と文化に関わる探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、異なる意見や他者の考えを受け入れながら、課題に誠実に向き合い、解決に向けて探究活動に進んで取り組み、学んだ内容や自分のよさに気づき、それを生かして自らすすんで地域の活動に参加し、生活を高めたいこうとする態度を養う。

段 階		小1・小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
探究課題			地域の「ひと・もの・こと」の特徴や魅力と、それらにかかわる人々の思いや願い、そのような思いや願いを実現しようとする営みの意義にかかわるもの		地域の「ひと・もの・こと」の仕組みや価値と、それを支える人々の考え方や物事の維持発展、または社会貢献に向けた努力と創造にかかわるもの		地域社会を支える様々な職業や機関と それに携わる人々の思いや願い	生活や働き方が変化するであろう未来において、これからどんな力を身に付けねばよりよく生き抜くことができるのか	将来の自分像と地域に貢献する 生き方
視 点		資質・能力が身についた児童・生徒の姿							
A 何を理解しているか、 何ができるか (生きて働く「知識・技能」の習得)	知識・技能	○地域のもの・人やそれらに対する思い・願いを理解している。 ○探究の過程に応じた技能を身につけている。	①課題に対する学習活動から、その特徴や良さがわかる。(概念的知識の獲得) ②探究の過程の中で、特定の場面や状況に応じて、他教科等で獲得した知識を関連付けて活用する技能を身につけている。 ③学習と生活とのつながりを考え、探究的な学習の良さに気づいている。	①課題に対する学習活動から、その特徴や良さがわかる。(概念的知識の獲得) ②探究の過程の中で、他教科等で獲得した知識を特定の場面や状況以外にも関連付けて活用する技能を身につけている。 ③学習と生活とのつながりを考え、探究的な学習の良さが分かる。	①課題に対する学習活動から、その特徴や良さがわかる。(概念的知識の獲得) ②探究の過程の中で、他教科等で獲得した知識を特定の場面や状況以外にも関連付けて活用する技能を身につけている。 ③学習と生活とのつながりを考え、探究的な学習の良さが分かる。	①課題に対する学習活動から、その特徴や良さがわかる。(概念的知識の獲得) ②探究の過程の中で、他教科等で獲得した知識を特定の場面や状況以外にも関連付けて活用する技能を身につけている。 ③学習と生活とのつながりを考え、探究的な学習の良さが分かる。	①課題に対する学習活動から、その特徴や良さがわかる。(概念的知識の獲得) ②探究の過程の中で、他教科等で獲得した知識を特定の場面や状況以外にも関連付けて活用する技能を身につけている。 ③学習と生活とのつながりを考え、探究的な学習の良さが分かる。	①課題に対する学習活動から、その特徴や良さがわかる。(概念的知識の獲得) ②探究の過程の中で、他教科等で獲得した知識を特定の場面や状況以外にも関連付けて活用する技能を身につけている。 ③学習と生活とのつながりを考え、探究的な学習の良さが分かる。	①課題に対する学習活動から、その特徴や良さがわかる。(概念的知識の獲得) ②探究の過程の中で、他教科等で獲得した知識を特定の場面や状況以外にも関連付けて活用する技能を身につけている。 ③学習と生活とのつながりを考え、探究的な学習の良さが分かる。
	視 点	資質・能力が身についた児童・生徒の全体像	多様性・相互性・有限性・独自性・協働性・創造性 など						
B 理解していること・できることをどう使うか (未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成)	① 課題の設定	○物事を多面的に見たり考えたりして、課題を設定し探究している。	自分の関心から地域のひと・もの・ことについての課題を設定し、解決方法を考えて探究している。	地域の人の思いをふまえて課題を設定し、解決方法や手順を考え、見通しを持って探究している。	地域と社会との関わりを踏まえて、課題を設定し、解決方法や手順を考え、見通しを持って探究している。	地域と社会との関わりを踏まえて、課題を設定し、仮説を立てて、見通しを持って探究している。	地域と社会との関わりを踏まえて、課題を設定し、仮説を立てて、見通しを持って探究している。	地域と社会との関わりを踏まえて、課題を設定し、仮説を立てて、見通しを持って探究している。	地域と社会との関わりを踏まえて、課題を設定し、仮説を立てて、見通しを持って探究している。
	② 情報の収集	○多様な着眼点から情報を収集している。	主体的に対象と関わっている。	示された手段をもとに選択し、情報を収集している。	自分なりの手段を選択し、情報を収集している。	目的に応じて手段を選択し、情報を収集している。	目的に応じて手段を選択し、効果的・効率的に情報を収集している。	課題解決の方向性から、必要な情報を取捨選択している。	
	③ 整理・分析	○自分の考えを、経験や知識と結びつけて分類・整理するなどして情報を扱っている。	見付ける、比べる、たとえるなどの学習活動により分析的に考えたり、試す、見通す、工夫したりするなどの学習活動により、創造的に考えている。	問題状況における様々な事実について、示された手法をもとに比較したり分類したり関連付けたりするなどしてとらえ、多様な情報の中にある特徴を見付けている。	問題状況における様々な事実について、相手や目的、意図に応じて手段を選択し、比較したり分類したり関連付けたりするなどして考え、多様な情報の中にある特徴を見付けている。	複雑な問題状況における様々な事実について、相手や目的、意図に応じて手段を選択し、比較したり分類したり関連付けたりするなどして事象を理解し、多様な情報を分析している。	複雑な問題状況における様々な事実や関係を、相手や目的、意図に応じて手段を選択し、比較したり分類したり関連付けたり、推論したりして理解し、多様な情報を分析している。	複雑な問題状況における様々な事実や関係を、相手や目的、意図に応じて手段を選択し、比較したり分類したり関連付けたり、推論したりして理解し、多様な情報を分析している。	複雑な問題状況における様々な事実や関係を、相手や目的、意図に応じて手段を選択し、比較したり分類したり関連付けたり、推論したりして理解し、多様な情報を分析している。
	④ まとめ・表現	○目的や意図に応じて、効果的に自分の考えをまとめ、表現している。	気付いたことや考えたこと、楽しかったことなどについて、多様な方法によって、表現している。	相手や目的に応じてわかりやすくまとめ、表現している。	相手や目的、意図に応じてわかりやすくまとめ、表現している。	相手や目的、意図に応じて論理的に表現している。	相手や目的、意図に応じて資料等を用い、論理的に表現している。	相手や目的、意図に応じて資料等を用い、効果的・論理的に表現している。	相手や目的、意図に応じて資料等を用い、効果的・論理的に表現している。
	⑤ 振り返り・知の更新	○探究の過程をふり返り、自己の学びを深めている。	気付いたことを振り返り、生活や次の課題に生かそうとしている。	学習したことをふり返り、生活や次の課題に生かそうとしている。	学習の仕方をふり返り、学習や生活に生かそうとしている。	学習の仕方や進め方をふり返り、学習や生活に生かそうとしている。	課題との関連を考え、学習の仕方や進め方をふり返り、学習や生活に生かそうとしている。	振り返りの観点を設定し、学習の仕方や進め方をふり返り、学習や生活に生かそうとしている。	
C どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか (学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」の涵養)	① 主体性	○より高い目標を立て、努力しようとしている。	意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしていたりしている。	自分たちで見つけた課題の解決に向けて、探究活動に取り組もうとしている。	課題の解決に向けて、探究活動に進んで取り組もうとしている。	課題に誠実に向き合い、解決に向けて探究活動に進んで取り組もうとしている。			
	協働性	○課題解決に向けて、他者と力を合わせて考え、実行しようとしている。	身近な人と協力して取り組んでいる。 ※学習指導要領記載なし	課題解決に向けて、身近な人と協働して探究活動に取り組んでいる。	課題解決に向けて、他者と協働して探究活動に取り組んでいる。	課題解決に向けて、互いの特徴を生かして協働的に探究活動に取り組んでいる。			
	② 自己理解	○自分の長所や短所を理解し、自己の生き方を考えている。	自分のよさや得意なことに気づいている。	自分のよさや自分のできることに気づき、課題解決に向けて取り組んでいる。	自分らしさを発揮して探究活動に向き合い、課題解決に向けて取り組んでいる。	自分のよさを生かしながらかつ探究活動に向き合い、責任をもって探究活動に取り組んでいる。			
	他者理解	○自分と異なる意見に耳を傾け、様々な立場の人から学ぼうとしている。	自分と異なる意見や考えがあることに気づいている。※学習指導要領記載なし	自分と異なる意見や考えがあることを知り、探究活動に取り組もうとしている。	異なる意見や他者の考えを受け入れながら、探究活動に取り組もうとしている。	異なる意見や他者の考えを受け入れながら、探究活動に向き合い、互いを理解しようとしている。			
③ 社会参画 将来展望	○伝統・文化の継承、ふるさと・社会との繋がりを発展について考えている。	身近な人々、地域及び自然に自ら働きかけている。	自分と地域とのつながりに気づき、地域の活動に参加しようとしている。	自分と地域とのつながりを考えながら、進んで地域との活動に参加しようとしている。	地域と自分・社会とのつながりを考えながら、積極的に地域の活動に参加しようとしている。	地域と自分・社会とのつながりを考えながら、積極的に地域の活動に参加しようとしている。			

※生活科は学習指導要領の記載に基づいて記述

※考えるための技法(順序付ける、比較する、分類する、関連付ける、多面的に見る・多角的に見る、理由付ける、見通す、具体化する、抽象化する、構造化する)